



6月26日(金) インターネットトラブル防止教室

先日は足元の悪い中、たくさんの方に参観いただきありがとうございました。普段とは違う少し緊張している表情ではありましたが、真剣に学習している場面を見ていただけたのではないのでしょうか。

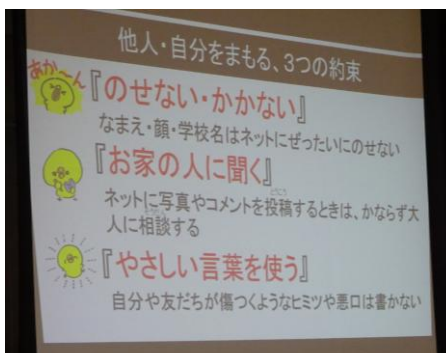
また、インターネットトラブル防止教室にも多数参加していただきありがとうございました。子どもたちは講師からの問いかけに正しく答えることができていましたが、いざとなるとわかっていても「誘惑に負けて」とか、「知らないうちに」「自分には関係ないと思っていたのに」ということが起こっています。今回の学習だけでなく、継続してインターネットの正しい使い方について指導をしていきます。講座の内容を少し紹介しますので、各家庭でもこの機会にルールの確認をしていただけたらと思います。



インターネットとは、世界中がコンピューターでつながるということなので、世界中の知らない人があなたを見ているかも知れないので、ネットに顔、名前、家の場所、秘密を載せてはいけません



どんどん新しいアプリが出てくるけど、使っても大丈夫？



他人・自分を守る3つの約束

言葉のトラブル

～メッセージのすれ違い～

誤字脱字があったり、記号や主語が抜けていたりすると、受け取られ方が大きく変わってしまうかもしれません。

例:「もういいよ Aは友だちじゃない!」

⇒文字になるとこの文面の意味が全く違う2つのとらえ方になり、送った側は、「友だちだから気にしなくてもいいよ。」と励ましの言葉をかけたつもりが、「怒って、もう友だちではない。」と取られる可能性があります。そのため、文字で伝える内容は直接会って話すのが最も確実な方法であることを教えてもらいました。



ゲームの向こうにいる人はだれかわかりません。知らない人にはID、パスワード、自分の写真を送ってはいけません。

保護者の皆様へ

スマホのルール作りを次のポイントを参考にして作ってください。

場所・布団にスマホを持ち込まない。スマホはリビングで使う。

時間・ネット・ゲームは1日〇時間まで

・夜〇時から、朝〇時まででは使わない

・勉強中、食事中、入浴中は使わない

危険・面と向かって言えないことは投稿しない

・自分や友だちの写真や個人情報は載せない

・保護者に知らせず SNS で知り合った人と会わない

アプリ・スマホのゲームは2つまで

・使っているアプリを報告する

その他・ネット・ゲームはやるべきことをやってから

・他人が作成した絵や写真を勝手にコピーしない

・迷ったり、困ったりしたときはすぐに大人に相談

・家族全員で話し合って家族全員で守る

守れなかったら

- ・〇日間スマホを親に預ける
- ・利用時間・データ容量の制限
- ・3回破ったら解約
- ・家族会議でその都度ルールの見直し